

続・学びの実感

面積も求め方を考えよう

◇今年度最後の全校授業でした。学年部の話し合いの中で「6年生のクラスで先行授業」に取り組みました。クラスの実態に応じて、『認め合い』の視点で相手の考えを「聞くこと」に重点を置いた授業でした。

◆事前検討会から…

◇一回目…

※クラスの実態が「人の話を聞く力が弱い」と感じています。ぜひ「聞く力を伸ばしたい」ので、今回は「友達の考え方を聞いてその続きを考える」という方法をとりたいとおもいます。①自分の考えとどこが違うのか、②友達は何を言いたいのか。しっかり聞いていないと取り組むことが難しい活動かもしれません。しかし、上記した通り聞く力を伸ばしたいのでこの活動を入れることにしました。

※友達の話を共感的に聞き、自分の考えとの違いに気づき、問題解決に生かしていきたい。

※次時への学習へのつながりを考え、黒板に掲示する図形の上底と下底に色を付けておくことにします。

◇二回目…

※6年生のクラスで「5年生に分かりやすく台形の面積の求め方を伝えよう」という課題で、児童の考え方の傾向を確認したそうです。また、リレー方式の説明やペア学習での伝え合いにも取り組み、ある程度の傾向と対策を練ることが出来たそうです。学年部の協力体制ってありがたいですね。

※「研究授業の本時」の前までに、図形に直線を入れた段階で作業を終了し、黒板で解き方の種類を確認し、自分ならどの方法の続きを考えるか…で取り組んだそうです。

※「言語活動ありき」の算数ではなく、学習の延長に「言語活動」があり、その入れ方に悩んでいるそうです。

◆事後検討会から…

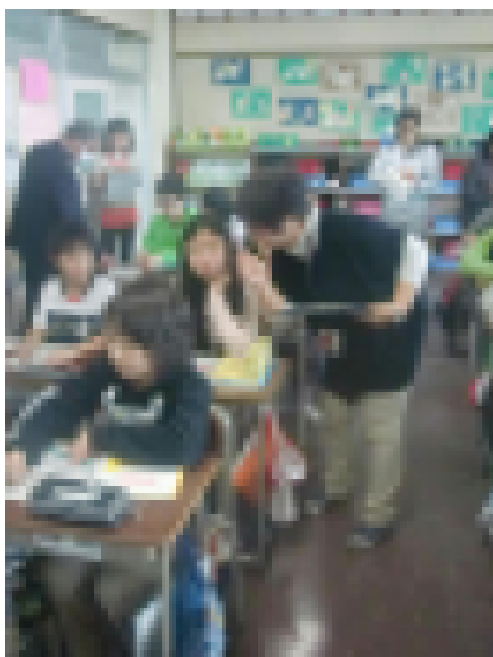
《校長先生》

- ・校内研究の三回目です。まとめに向けてしっかりと話を進めていきましょう。研究のよさ（学力向上・教育技術の向上）を出してほしい。

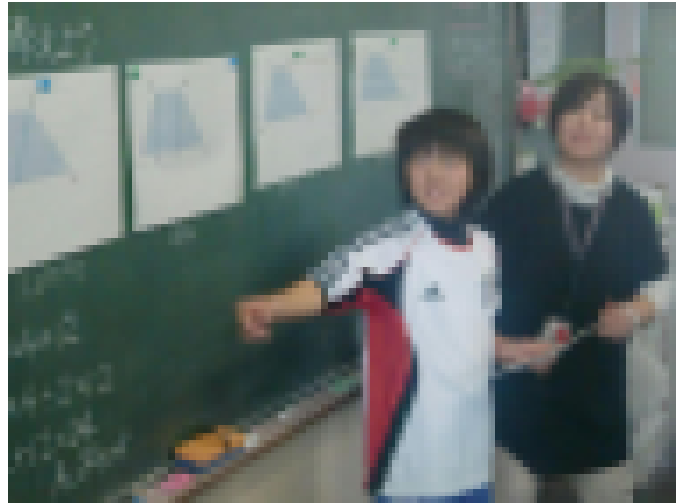
《自評》

◎麻子先生…

- ・算数用語を使って分かりやすく説明することに取り組みました。



- 今後の学習の流れを考えると、今回の取り組んだ考え方をしっかりと覚えさせ、まとめながら共通しているところを見つけて公式につなげていきたい。
- 自力解決が難しい児童がいました。しかし、その中でも、自分の考え方をしっかりと記入することが出来ました。
- 今日の授業の中で、共感的に聞いてほしいので二段階に分けて取り組んでみました。
 - ① 図形に線を入れる（全ての子供たちをノーアイデアにしない）
 - ② 説明を考える（自分だったら…と考え、図形を選び解き方を考える）
- 自力解決が、完全な自力ではなかった。何かいい方法があれば…。
- 全体の場で発表しなくても、ペアの友だちに自分の思いついたことや新たな考えを伝える場面があっても良かったかも…。



《参観者から》一部抜粋

- 授業全体を通して学び合いが出来ていたと思います。
- 認め合い、学び合いのために、生きたアナウンス、心の響くアナウンスがとても良かった。
- 児童の実態に応じた授業の流れだったと思いました。
- 欲を言えば、線を引いた児童に「これで良かった？」と確認しても良かったかも。



- 辺の長さ等を意識させたのが良かった。今後のことも考えて、長さについて褒める手もあったかも。
- 最初に公式の確認、前半でしっかりとめあての確認していたのがとても良かった。子供たちも今日の課題をとらえやすくなったと思います。
- 「線を入れる」「習った形にする」争を意識できたので解決の見通しを持つことができたと思います。
- 人の考えを説明するという高度な活動だったと思っていたが、しっかりと出来ていたと思う。
- 全体発表の場で説明の仕方の学習が出来ていたと思う。

- 板書の際の言葉の工夫…図形の大きさ見やすいものに…。
- 自分の言葉で考えさせ、習った形で解き方を考えられたのが良かった。

◆課題のリレー

(有効…○ 課題…●)
 ○児童の思考を助ける、導く効果的なアナウンス。
 ●見やすく、思考を助け、解決に導く助けになる板書（掲示物）の工夫。

次回の研究授業は…

12月15日（月） 3時間目
 5年2組 「面積の求め方を考えよう」三浦学級

出来るだけ話し合いや授業を参観しましょう。